

2020年5月19日

京都市長 様

主たる事務所の所在地	京都市東山区三条通大橋東入2丁目下る巽町442番地の9 京都市東山いきいき活動総合センター内
法人の名称	特定非営利活動法人 ITコーディネータ京都
代表者氏名	下村 敏和
電話番号	090-3496-1253

事業報告書等提出書

前事業年度（2020年4月1日から 2021年3月31日まで）の事業報告書等について、特定非営利活動促進法第29条の規定により、提出します。

記

- | | | |
|---|---|----|
| 1 | 前事業年度の事業報告書 | 2部 |
| 2 | 前事業年度の活動計算書 | 2部 |
| 3 | 前事業年度の貸借対照表 | 2部 |
| 4 | 前事業年度の財産目録 | 2部 |
| 5 | 前事業年度の年間役員名簿 | 2部 |
| 6 | 前事業年度社員のうち10人以上の者の氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）及び住所又は居所を記載した書面 | 2部 |

2020年度事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人ITコーディネータ京都

1 事業の成果

本年度は、新型コロナの影響で、総会や各種セミナーは悉くZOOMを利用したオンライン中心での運用となった。従来から課題となっていた広報メルマガの運用について見直しを行い、広報Gの負荷を少しでも減らすことと運用の簡便化を図った。また、自治体との連携を模索していたが、コロナ禍の中、京都市の中小企業等IT利活用支援事業を京都高度技術研究所(ASTEM)から受託を行い、京都市の中小企業・小規模事業者向けにIT利活用の補助金支援を経営支援Gを中核にITC京都會員にて行うことが出来た。さらに8年ぶりに「IT経営カンファレンス2020inKyoto」を教育企画G主導の下、開催することが出来た。引き続きセミナーや例会も開催し、会員の支持を得ている。研修事業Gでは、ケース研修、フォローアップ研修、ITC京都道場など関西地区での取り組みとして引き続き評価されている。会員活性化Gでは、サイボウズの会員運用定着化と会員相互交流の場(京都テラス)などの立上げが行われた。企業見学はコロナ禍の中活動できなかった。また、AIと介護の研究会も本年度から活動が定着化してきている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (概算) (単位:千円)
情報化関連人材育成事業	ITCAITコーディネータ資格取得に向けた6日間の研修で、実践的ケースを基にプロセスガイドラインというフレームワークを活用しての研修	(A)2020年8月～9月(6日間) 2021年1月～2月(6日間) (B)京都駅前K-OFFICE & ZOOMオンライン (C)各3人	(D)ITC資格取得を目指す経営者、コンサルタント、営業、SEなど (E)16人	1,861
若年技能者人材育成支援等事業	ITマスター制度を活用したプログラミング研修	(A)2020年12月(3回) (B)京都府立田辺高等学校 (C)1人	(D)高校3年生 (E)12人	0

IT関連専門家研修事業	① ITCフォローアップ研修 ② ITC京都道場 ③ AIビジネスデザイン研究会	(A) ①2021年1月16日(土) 10:00~17:00 ②第1回 2020年11月14日(土) 14:30~18:00 第2回 2020年3月13日(土) 13:00~16:00 ③: 2020年8月29日(土) (B)ZOOMオンライン (C)①1人 ②各1人 ③1人	(D)経営者やITC (E)50人	670
経営者、管理者向けIT関連セミナー事業	① 経営者/CIO研修 ② 協会後援セミナー 例会セミナー	(A) ①2021年2月15日 ②2020年7月~2021年3月 (B) ①,②ZOOMオンライン (C)①1人 ②10人	(D)中小企業経営者やITC (E)435人	311
企業情報化支援事業	中小企業・小規模事業者向け情報化(IT経営)支援	(A) 2020年8月~2021年1月 (B) 京都府下を中心とした中小企業・小規模事業者の会社 (C)20人	(D)京都府下を中心とした中小企業・小規模事業者 (E)100人	23,268
IT化推進に関する広報事業	Webサイトの運営及び毎週発行のメールマガジン配信等	(A) 毎週1回ホームページの更新やFacebookの更新そしてメルマガ発行 (B)ネット上 (3)3人	(D)京都府下を中心とした中小企業・小規模事業者 (E)250人	0